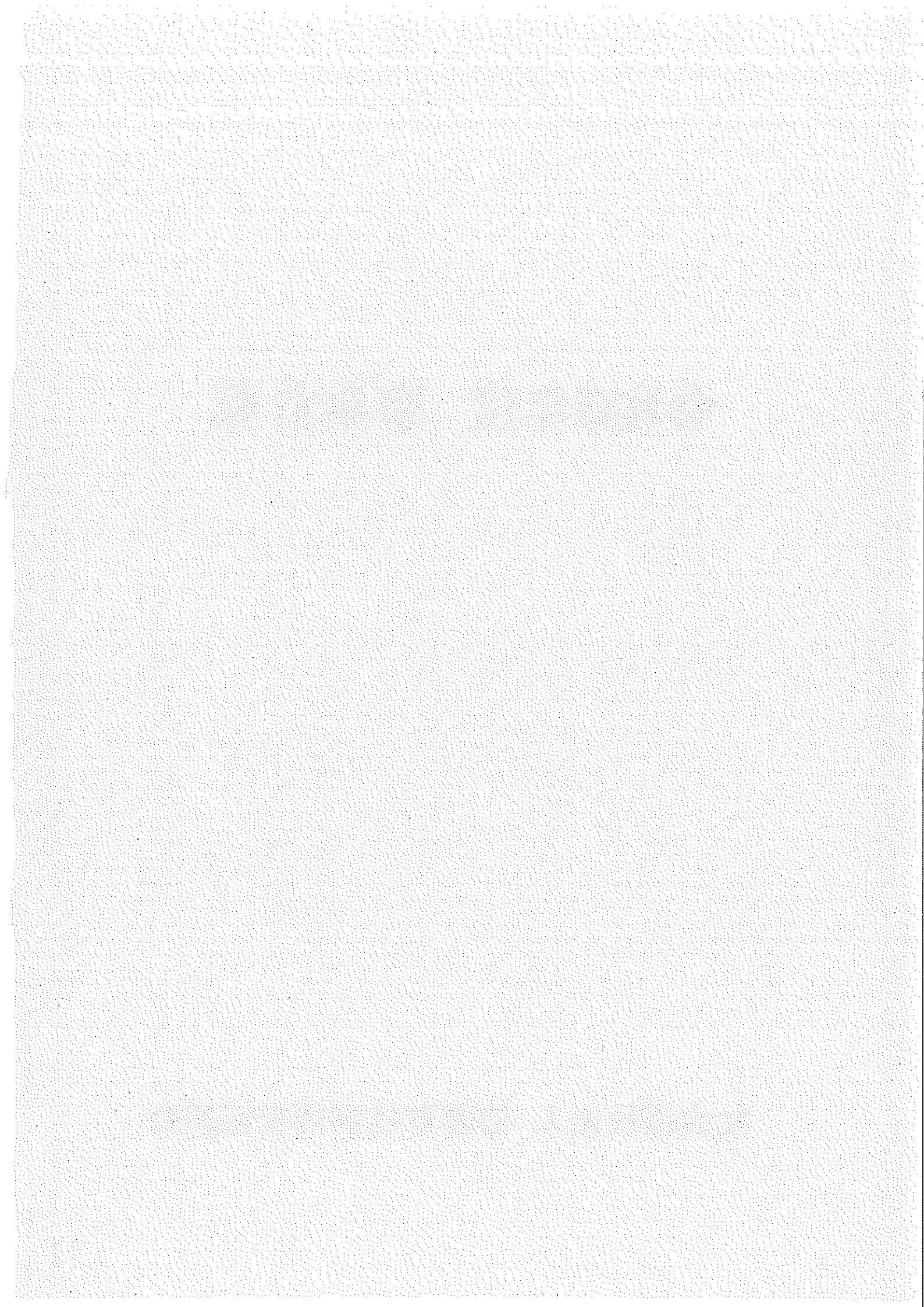


# 令和6年度 事業計画

社会福祉法人 伯耆町社会福祉協議会



# 令和6年度 社会福祉法人伯耆町社会福祉協議会事業計画

## ＜基本方針＞

### 1 地域福祉関係

「住み慣れた地域で、支えあい安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を掲げて、「我が事・丸ごと」の地域づくりの「我が事」に焦点を当て、支え合い・見守り体制づくりを地域の皆さんとともに進めていきます。

令和2年1月に初めて国内での感染が確認され、それ以来私たちの社会に入りこんできた新型コロナウイルス感染症は、外出自粛要請や入院勧告などの厳しい措置がとられる感染症分類「2類相当」から、昨年5月に季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行され、この間とられてきた行動制限などの対応はなくなり、感染対策は個人の判断とされることとなりました。その後の社会生活は感染流行前の状況にもどってきており、そのことについては当然のこととして対応していきます。ただし、このウイルスがいなくなったわけではなく、また感染症は根絶できるものではないわけで、今後は何をするにも感染対策が前提であるという、新たな常識（生活スタイル）のなかで物事を実行していくこととなります。その意味では、この感染症は人の行動様式、価値観を変えたと言えます。そして、このコロナ後の価値観の変化は、私たちが取り組む地域福祉活動にも影響を与えることとなると考えています。今後、そうした変化を意識しながら各事業に取り組んでいきたいと考えています。

人は、地域や家族の中で互いに支え合わなければ生きていけません。支え合いは、地域福祉推進活動の根本の精神です。時代の移り変わりの中で複雑化する社会や多様化する個人の価値観の変化があったとしても支え合いの精神が揺るぐことのないように、伯耆町社会福祉協議会は、生活困窮、少子高齢化、高齢独居世帯、買い物難民などの地域課題に向きあって、冒頭に述べたまちづくりに貢献できるよう行政と連携しながら必要な活動を進めていきたいと考えています。

### 2 介護サービス関係

- ① 利用者の立場に立ち、一人ひとりに求められるサービスは何かということを常に考えながら、安全で質の高いサービスを提供していくため、業務マニュアルの遵守、ヒヤリハット等の共有と点検、研修機会の確保など職員の資質向上に努めます。
- ② マンパワーの確保など厳しい現場環境の中にあっても、サービスの質を落とすことなく運営ができるように、常に業務方法の改善や効率化、コスト意識向上に努めます。また、利用者に対しても職員間にあっても常に人権意識をもちながらコミュニケーションをとって運営にあたるよう職員の意識醸成に努めます。
- ③ 全国的に人材難、経営難等による介護事業所の閉鎖、撤退が増えてきています。本会の経営も大変厳しい状況に直面しており、決して対岸の火事とは言えません。とりわけ通所介護事業は多年にわたり大変厳しい収支状況にあります。なかでも利用者数が伸び悩

む溝口通所介護事業拠点は抜本的な見直しをすべく、令和5年12月理事会においては、その経営方法などを検討していただきました。当事業所においては、その決議に則り運営を行い、単年度収支をプラスにできるよう取り組みます。

- ④ コロナウイルス感染症はこの間、介護事業所運営に大きな影響を及ぼしました。感染症分類が5類となり、社会全体が緩みがちなモードになってきていますが、クラスターによる事業休止をした教訓を忘れることのないよう、感染症対策には万全を期した運営に努めます。

### 3 健康増進事業関係

- ① 健康を切り口にした地域づくりを推進するため、運動とコミュニティづくりに関係機関等と連携して取り組みます。この事業は伯耆町が目指す町民の健康増進への具体的取組のひとつであり、町からの期待に応えるべく、引き続き努力をしていきます。
- ② フィットネス&スタジオパルは、住民の主体的な健康増進施設として、地域の中に定着してきています。ここ数年は、コロナ感染症の影響で、経営的には大変厳しい状況にありましたが、その中にあってもコスト削減などに取り組みながら収支をプラスに保ってきました。昨年、感染症分類が5類に変更された以降は、会員は順調に戻ってきており、今後、ニーズを正確に把握しながら満足度の向上に努めていきます。
- ③ 溝口テラソでのワーキング・コミュニティ・スペース（WCS）は、軽作業（工賃収入）と運動を介在させての高齢者の健康づくりと居場所を提供することを目的にした事業ですが、引き続きこの事業の活性化に取り組みます。また、運動部門では今年度から、認知症予防に効果が認められているeスポーツを、まずは会員に実践してもらうため定期的にその機会をつくります。eスポーツは高齢者の生きがいや子どもや孫世代との共通の趣味として楽しむことができ、交流機会と健康増進、介護予防を組み合わせたコミュニティの場となるよう取り組みます。

### 4 小規模保育事業関係

- ① 0歳から2歳の低年齢児の健全な成長と保護者の子育て支援であることを念頭におき、法令及び伯耆町から示された業務仕様を遵守しながら、伯耆町の子育て支援への責任を自覚して適切な運営に当たります。
- ② 小規模保育所のメリットを存分に発揮できるよう、職員全員が共通の目標（こどもの最善の利益）をもって保育に取り組みます。

### 5 新型コロナウイルス等感染症対策

コロナについては感染症分類が5類に変更され、社会生活はほぼ従前に戻りましたが、ウイルスはいなくなったわけではなく、いわゆるこのウイルスとの付き合い方がわかってきたということであると考えています。引き続き、感染予防の基本を怠ることのないように新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染対策には各事業所重点事項として取り組みます。

## 6 事業継続計画 (BCP : Business Continuity Plan) への取組み

事業継続計画に引き続き取り組みます。令和5年度においては、感染症編を策定したが、今年度に災害編も完成させます。

令和6年度 地域福祉事業 説明資料

事業区分	新規	継続	事業内容・実施方法	実施回数等	事業効果等
愛の輪運動事業					
		○	福祉委員研修会の開催、愛の輪推進会議の開催(地区別、校区別での開催)をする。	2回	小地域ネットワークの推進・連携強化とキーパーソンの養成、地域の実情に合った共助の仕組み構築を目指す。
		○	集落の福祉委員活動に対する助成を行なう。	79集落	福祉委員活動の推進、定着を図る。小地域における居場所づくりの普及・啓発ができる。
		○	福祉委員等に各集落公民館でサロンを開催して頂く。要請があれば職員も出向していく。	85回	高齢者等、地域住民の閉じこもり防止や安否確認、また集落内での情報共有などを目的に行う。
日常生活用品貸与事業		○	緊急通報用装置、車椅子の貸出をする。	適宜	通報装置:緊急時に迅速な対応ができる。独居高齢者や障がい者の方、又別居の親族に対して安心感を持って頂く。 車椅子・外出・通院等での短期使用をして頂くことで、通院等で使用される方並びにご家族等の負担軽減を図る。
ボランティア推進事業					
		○	地域での様々な問題や課題に対して、一人ひとりに何が出来るか、これからの地域づくりを一緒に考える場として「ふくしの集い」を開催する。	1回	地域住民の力を集結して数々の先進的な取組みに挑戦し、全国の社協の地域福祉モデルとして活動展開されている豊中市社協から講師を招き、そのノウハウを学び、少しでも多くの地域住民が同じ視点、同じ思いで一緒に活動できる仕組みづくりに繋げる。
		○	配食サービスのボランティアの方々へ活動助成を行う。	135人	助成を行うことで、ボランティア活動を円滑に行うことができる。
		○	ボランティアセンターの活動方針、活動内容について広報紙を発行する。	1回	ボランティアセンターの活動方針・活動内容を広報紙にすることで、ボランティアセンターの存在とボランティア活動への興味を広く町民の皆さんに持って頂くことができる。
		○	ボランティア活動未経験者でも気軽にできる活動を計画し、ボランティア活動に参加をするきっかけを作る。	36回	ボランティアセンター登録者に登録をしたが活動に繋がっていない方を対象に、気軽に参加できる活動を計画することでボランティア活動の裾野を広げる。
		○	ボランティアセンターに登録している個人ボランティアの方への研修会を実施する。またボランティアの同士の交流と意見交換の場を作る。	1回	研修会を実施し、ボランティア活動における留意点などを再確認する。また、ボランティアの方たちが日頃の活動内容などを意見交換する場をつくり、交流することによって、自主的な活動につなげることができる。
		○	町内小・中学生を対象に夏休みや総合的な学習の時間を利用して福祉関連体験学習を実施する(車椅子体験・高齢者疑似体験・福祉について学ぶ・福祉センター見学・デイサービス交流会・配食サービス体験など)。夏休み期間中は、小中学生を対象に公民館事業(お楽しみ体験)に社協事業(ふくし体験)として4事業を実施する。	通年	様々な福祉体験、多様な人との関わりの中から将来の地域を担う子どもたちの福祉意識の醸成を図る。

令和6年度 地域福祉事業 説明資料

事業区分	新規	継続	事業内容・実施方法	実施回数等	事業効果等
さわやか福祉事業					
福祉地域座談会		○	地域の実情を把握し記録として残すことで、継続的な地域支援のきっかけを作る。令和5年度から通常どおりの開催とし、理事、地域福祉職員で実施し、民生委員には参加依頼をする。 開催日時等は都度、区長との相談。 実施期間：令和5年度～令和7年度(3ヶ年)	26集落	事業説明型座談会ではなく、地域の実情の聞き取りを中心にした座談会にすることで、よりたくさんの情報を得ることが出来る。また、その情報を継続的に残すことにより、地域の状況や課題を把握し地域支援に繋げていくことができる。
さわやか配食サービス事業		○	75歳以上の独居高齢者や高齢者世帯、障がい者の方に、配食弁当をお届けする(週2回)。8月の配食は休止にするが、飲み物を持参して安否確認を行う。調理・配達には、ボランティアの協力を得て行う。利用者増加に向け、広報紙や友愛訪問にてPRを行う。 溝口地域の配食においては、令和5年度末で二部での調理ボランティア終了に伴い、年24回程度は弁当を外注して実施する。	2/週	週2回(火・木)配食弁当をお届けすることで、定期的な安否確認と適切な栄養摂取をしてもらうことができる。8月は飲み物を持参して訪問し、脱水や熱中症になっていないか安否確認をすることができる。
高齢者いきがい対策事業		○	独居高齢者の集い(実りの会)を開催する。	6回	独居高齢者の閉じこもり予防や仲間づくり、生きがいづくりを目的として各種の研修・講習を行う。
		○	友愛訪問(75歳以上の独居高齢者訪問)を行う。対象者の誕生日を中心に訪問し、必要に応じて関係機関等と協力して支援にあたる。	通年	独居高齢者が増える中で、皆さんが日々どのような生活をしているのか、どのような思いがあるのか、実際に訪問して話を伺う。それぞれ見立てをしながらかつ、関係性を構築する。
		○	緊急カード(キーホルダーとキーフックもセット)の作成と配布を行う。	通年	外出時の緊急対策として緊急連絡先を記載したカードを発行する。年1回は民生委員と協力して記載情報の確認も行う。 通算発行数688枚(R6.1末現在)
		○	高齢者等を対象に、文書内容の理解支援や書類記載支援を行う。	適宜	高齢者や障がい者の文書等の読み書きをサポートし、読み書きの困難さから生じる生活のしづらさを軽減し、日常生活を安心して送ることができるようにする。
地域福祉推進プラン		○	地域福祉推進プランの進捗管理をする。 ※「柏耆町の地域福祉計画」と「本会の地域福祉活動計画」を地域福祉推進プランとして一体的に策定(計画期間：令和4年度～令和8年度)。	適宜	地域福祉推進プランの進捗状況を確認しながら、行政と一体となって効果的、効率的な活動の展開を図る。
困窮時食料支援事業			生活に困窮し、食料に困った方を対象に、食料(購入費用)援助を行う。	適宜	お金がない、食べるものがないという場合の緊急事態に対応することができる。
		○	購入費用とは別にフードパートナー事業を行う。地域住民に食料品(主に米)の提供者(フードパートナー)となってもらい、食料の相談があった場合に提供して頂く。	適宜	食べるものがない方を支援することができるのと同時に、地域住民に生活困窮の問題が身近にもあることを共有してもらうことができる。
災害時における支え愛地域づくり推進事業		○	地域住民が主体となって行う災害時の対応を円滑に進めるため、平常時から行う支え合いのまちづくりに対し助成を行う。	7集落	災害時の体制、平常時の見守り体制等の普及を促進する。

令和6年度 地域福祉事業 説明資料

事業区分	新規	継続	事業内容・実施方法	実施回数等	事業効果等
共同募金配分金事業					
		○	年末に、ひとり暮らし高齢者等におせちを配布する。	1回	心温まる正月をむかえていただくとともに、歳末募金の啓発となる。
		○	本会広報紙を年5回発行し、情報提供・福祉啓発を行う。ホームページでも必要な情報や新たな情報を提供していく。	5回	広報活動による情報提供や情報収集を行うことで本会事業や福祉活動に理解を得ることができる。
		○	集落及び団体等での世代間交流事業等に助成を行う。	2団体	集落などに助成して事業を実施してもらうことで、共同募金の啓発や地域福祉の推進ができる。
葬儀祭壇貸出事業		○	葬儀用祭壇の貸し出しを行う。	適宜	祭壇の貸し出しにより葬儀の円滑な実施を支援する。
たすけあい寄付金事業		○	弔電送付をする。会葬礼状印刷代の支援をする。	適宜	訃報の際に本会として哀悼の意を表す。
介護予防受託事業					
		○	軽度認知症及びその可能性のある方を対象に、5教室(それぞれ毎月2回)の予防教室を実施する。	120回	認知症予防、心身ともに元気で過ごしてもらう生活習慣づくり
		○	水中ウォーキング、水中ジョギング、水中ミラクルピヨンドを曜日別で各20回、合計60回の教室を行う。	60回	水中での運動を通して、健康で元気な体作りをすることができる。
福祉サービス利用援助事業		○	高齢者、精神障がい、知的障がい等の方で判断能力が不十分な人が自立した日常生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助等を行う。	適宜	利用者が自立した日常生活を送るために援助を行い、生活基盤の安定を図る。利用者12人(R6.1末現在)
生活困窮者自立相談支援事業		○	生活困窮者の課題を聞き取りし、ニーズを把握する。アセスメントに基づいたプランを作成し、相談者に寄り添いながら課題解決を図っていく。	適宜	様々な要因が重なり合い生活に困窮している方に寄り添いながら支援することで、早期に課題解決を図り、自立して生活することができる。
生計困難者に対する相談支援事業(えんくるり事業)		○	深刻な生活課題の解決に向け、既存制度では対処できない事案に対して関係機関と協力して支援をする。必要に応じて、経済的支援を行うこともできる。鳥取県社会福祉協議会を基幹として、県内社会福祉法人と共同で行う。	適宜	県内社会福祉法人と協同して生活に困った方に対して支援を行うことで、既存制度では対処できない課題を解決することができる。
生活福祉資金貸付事業		○	生活困窮者を対象に、生活福祉資金の相談受付・窓口業務を行う(決定・貸付は鳥取県社協が行う)。	適宜	生活困窮者を対象に、資金的な支援をすることで生活の安定を図ることができる。
		○	コロナ特例貸付を借り受けた方への償還フォローアップ業務を行う。	適宜	コロナ特例貸付を借り受けた方が、返済に困る事が無いように支援することができる。
伯耆町社会福祉資金貸付事業		○	生活福祉資金では対応しにくい相談案件に対して、本会が主体となって小口の貸付をする(上限5万円)。	適宜	生活の維持に関わる緊急的な状況に対して、資金的な支援をすることで、生活の安定を図ることができる。
高齢者ワーキングコミュニティ事業		○	65歳以上の会員を募り、地元企業から受注した軽作業を通じてコミュニティづくりをする。	通年	高齢者が働いたり健康増進をすることができる場を提供することで、介護予防やコミュニティづくりをすることができる。
コミュニティソーシャルワーク実習受入		○	社会福祉士を目指す学生の現場実習(コミュニティソーシャルワーク実習)を受け入れる。令和6年度は2名の予定。	6~7月	将来の福祉を担う人材の育成を行うことで、社会福祉法人として地域に貢献することができる。
団体事務		○	町内各種福祉団体の事務局業務を行う。伯耆町老人クラブ連合会、伯耆町身体障害者福祉協会、伯耆町遺族会、岸本溝口赤十字奉仕団	通年	各団体の事務局業務を行うことを通じて地域福祉推進を図る。



令和6年度 介護サービス事業

事業計画及び会計予算

(単位:千円)

事業名		住宅介護支援事業 (ケアマネジャー)																																							
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳																																							
		住宅介護支援 介護料収入	その他の事業収入 (受託収入)	その他の事業収入 (その他の事業収入)	施設整備等 補助金収入																																				
20,917	22,448	20,002	1,839	100	507																																				
<p>(事業内容の説明)</p> <p>○介護保険事業 ケアマネジャーは要介護者(要支援者)が居宅で介護サービスを適切に利用できるような様々な手続きを行なってサポートする。</p> <p>【事業概要】 住宅介護支援サービスの提供 ・居宅サービス計画の作成 ・要介護認定の申請及び変更の代行 ・給付管理票の作成及び提出 ・情報提供、連絡、調整</p> <p>&lt;職員数&gt; 4.2人(専任 4名、兼任 1名) &lt;目標数&gt; 給付管理業務月間実人員 要介護者 計 105人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>要介護 1</th> <th>要介護 2</th> <th>要介護 3</th> <th>要介護 4</th> <th>要介護 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35人</td> <td>45人</td> <td>20人</td> <td>4人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※収入については、令和5年度予算と比較して利用者5人増、介護報酬改定による基本報酬等の増、といった理由で100万円増で見込んでいる(県補助金増額分は除く)。</p> <p>【収入】</p> <table> <tr> <td>①介護報酬収入</td> <td>20,002 千円(基本報酬+初回加算+入院連携加算+特定事業所加算)</td> </tr> <tr> <td>②その他事業収入(受託事業収入)</td> <td>1,839 千円</td> </tr> <tr> <td>③その他事業収入(認定調査委託)</td> <td>100 千円</td> </tr> <tr> <td>④施設整備等補助金収入</td> <td>507 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22,448 千円</td> </tr> </table> <p>【支出】</p> <table> <tr> <td>①人件費支出</td> <td>16,421 千円(正職4名:内再任用3名)</td> </tr> <tr> <td>②事業費支出</td> <td>886 千円</td> </tr> <tr> <td>③事務費支出</td> <td>419 千円</td> </tr> <tr> <td>④支払利息支出</td> <td>26 千円</td> </tr> <tr> <td>⑤リース債務返済支出</td> <td>560 千円</td> </tr> <tr> <td>⑥固定資産取得支出</td> <td>745 千円</td> </tr> <tr> <td>⑦拠点区分間繰入金支出</td> <td>800 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19,857 千円</td> </tr> </table> <p>(当期資金収支差額 2,591 千円)</p>						要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	35人	45人	20人	4人	1人	①介護報酬収入	20,002 千円(基本報酬+初回加算+入院連携加算+特定事業所加算)	②その他事業収入(受託事業収入)	1,839 千円	③その他事業収入(認定調査委託)	100 千円	④施設整備等補助金収入	507 千円	計	22,448 千円	①人件費支出	16,421 千円(正職4名:内再任用3名)	②事業費支出	886 千円	③事務費支出	419 千円	④支払利息支出	26 千円	⑤リース債務返済支出	560 千円	⑥固定資産取得支出	745 千円	⑦拠点区分間繰入金支出	800 千円	計	19,857 千円
要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5																																					
35人	45人	20人	4人	1人																																					
①介護報酬収入	20,002 千円(基本報酬+初回加算+入院連携加算+特定事業所加算)																																								
②その他事業収入(受託事業収入)	1,839 千円																																								
③その他事業収入(認定調査委託)	100 千円																																								
④施設整備等補助金収入	507 千円																																								
計	22,448 千円																																								
①人件費支出	16,421 千円(正職4名:内再任用3名)																																								
②事業費支出	886 千円																																								
③事務費支出	419 千円																																								
④支払利息支出	26 千円																																								
⑤リース債務返済支出	560 千円																																								
⑥固定資産取得支出	745 千円																																								
⑦拠点区分間繰入金支出	800 千円																																								
計	19,857 千円																																								

事業名		岸本通所介護事業							
前年度 当初予算額	本年度 予算額	財源内訳							
		居宅介護料収入		生活支援・総合事業収入		利用者等利用料収入			施設整備等 補助金収入・ 雑収入
		介護報酬 収入	介護負担 金収入(公 費含む)	事業費収 入	事業負担金 収入(公費 含む)	食費収入	事業利用 者食費	いきいきデ イサービス 収入	
64,766	67,642	47,785	5,309	7,058	784	4,393	1,075	216	1,022

・介護保険通所介護事業、日常生活支援事業総合事業を行う。

【事業概要】要介護・要支援の認定を受けた利用者及び事業対象者に、適切な介護を提供し、自立支援を助け、家族支援を行い、その在宅生活が継続出来るようにする。

＜対象者＞ 介護認定申請の結果、要介護及び要支援(総合事業)の認定を受けた方。

【令和6年度 利用者数の年間目標:上段は令和5年のべ見込人数、( )は実利用者数平均】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	
令和5年度	3,360(22)	2,024(14)	897(6)	602(3)	0(0)	6,883(45)	
令和6年度	3,422(22)	1,770(10)	1,036(7)	48(1)	0(0)	6,276(40)	
	事業対象	要支援1	要支援2	計		合計	
令和5年度	97(2)	274(6)	1,136(12)	1,507(20)		8,390(65)	R6.1.31現在見込
令和6年度	96(2)	288(6)	1,152(12)	1,536(20)		7,812(60)	

※収入については、令和5年5、6、7月は要介護の利用者が約25人/日と多かったが、12月には21人/日で、令和6年度予算は12月利用状況をベースに見積っている。

令和6年度報酬改定による基本報酬の引き上げ分(平均0.5%)でプラス約20万円、処遇改善加算率向上等でプラス約124万円、計約144万円を見込んでいる。

処遇改善加算については溝口通所資料と同じ。

【収入】	①介護報酬・事業費収入	54,843 千円(介護 47,785千円+総合事業 7,058千円)
	②介護・事業負担金収入	6,093 千円(介護 5,309千円+総合事業 784千円公費含む)
	③介護・事業利用者食費収入	5,468 千円(介護 4,393千円+総合事業 1,075千円)
	④いきいきデイサービス収入	216 千円(食費含む)
	⑤施設整備等補助金収入(鳥取県)	992 千円
	⑥雑収入	30 千円
	計	67,642 千円

【支出】	①人件費支出	51,263 千円 (正職 4名、有期フル 5名、短時間 17名)
	②事業費支出	13,807 千円
	③事務費支出	896 千円
	④負担金支出	40 千円
	⑤支払利息支出	6 千円
	⑥固定資産取得支出	1,456 千円
	⑦リース債務返済支出	131 千円
	⑧予備費支出	43 千円
	計	67,642 千円

令和6年度岸本通所介護事業所行事予定

実施月	行事名	内容	行事予定	ボランティア参加者
4月	上旬	屋外活動	昼食後、桜の名所に春の桜見物に出かける。(レク時間・6日間)	
	中旬	クッキングレク	ティータイムのお菓子「さくらもち」を作る。(レク時間・2日間)	
	下旬	花・野菜の種まき	デイスターピース花壇に花や野菜の種をまく。(夏や秋に収穫した野菜は屋食の食材として試食する)	
5月	中旬	屋外活動	昼食後、花回廊などに季節の花見に出かける。(レク時間・6日間)	利用者介助ボランティア(1日あたり5人)
	下旬	避難訓練	利用者を対象に火災を想定した避難訓練の実施。(レク時間・1日間)	
	下旬	健康講話	利用者を対象に「夏の健康管理」について講話。(レク時間・3日間)	仲村医師又は看護師
7月	上旬	七夕交流会	中学校職場体験の学生と七夕祭を催し、交流を図る。	中学生職場体験
	時期未定	ボランティア体験	夏休みを利用しての小、中、高の介護実習体験。	学生ボランティア
	下旬	お好みメニュー	屋食に数品の中からお好みのメニューを選んで召し上げていただく。(昼食・3日間)	
8月	上旬	夏祭り	夏祭りの雰囲気味わってもらう為、盆踊り、屋台等を実施(レク時間・2日間)	学生ボランティア
	中旬	敬老会	敬老を慶び、昼食に「長寿お祝い御膳」、レク時間に演芸の披露(レク時間3日間)	演芸会出演ボランティア
	上旬	屋外活動	昼食後、紅葉見物(レク時間・6日間)	
10月	中旬	口腔ケア	利用者を対象に「口の中の衛生」について講話と口腔ケア指導(レク時間・1日間)	歯科衛生士(米子保健所)
	上旬	ハロウィンのお菓子作り	ホットケーキにお好みの物をサンドしてハロウインの飾りをして作り、みんなで試食する。(レク時間・2日間)	
	下旬	防災・消防訓練	利用者、職員を対象に災害を想定した避難訓練等の実施(レク時間・1日間)	
12月	上旬	東みづほ幼稚園交流会	東みづほ幼稚園児と交流を図る(レク時間1日間)	東みづほ幼稚園児
	中旬	こしき保育所交流会	こしき保育所児童と交流を図る(レク時間1日間)	こしき保育所児童
	中旬	クリスマス会	1年の締めくくりとして、「クリスマスランチ」の昼食、午後は演芸会を開催(レク時間3日間)	演芸会出演ボランティア
1月	中旬	SUT合唱団コンサート	SUT合唱団による、クリスマスコンサートを開催。	
	上旬	新年会	利用者が1年間笑顔で過ごせることを祈り、新年会を開催(レク時間2日間)	
	下旬	お好みメニュー	屋食に数品の中からお好みのメニューを選んで召し上げていただく。(昼食・3日間)	
2月	中旬	クッキングレク	ティータイムのお菓子、バレンタインデーにちなんで手作りケーキ作り。(レク時間・2日間)	
	上旬	ひな祭り	ひな祭りにちなんで作品作り。(レク時間)	
	下旬	午前レク	午前レクは、主に手作業や計算など、脳の活性化を目指す。また、毎月、押し花、歌唱指導、隔月で日赤ボランティアも訪問され、交流を図る。	
3月	中旬	集団ゲーム	集団ゲームを中心に、交流と身体機能低下の予防を図る。また、不定期でハーモニカ演奏、ギターライブなどのボランティアが訪問され、交流を図る。	
	下旬	運動・体操	午前レクの後、午後レクの前に、体操、運動を行い、身体機能低下の予防を図る。	
	下旬	屋外活動	屋外活動やボランティアの参加については、コロナ、インフルエンザの感染状況をみて予定を立てる。	

※屋外活動やボランティアの参加については、コロナ、インフルエンザの感染状況をみて予定を立てる。

※クッキングレクは十分感染対策を行いつつ実施する。

事業名	溝口通所介護事業									
前年度	本年度	財源内訳								
		居宅介護料収入		生活支援・総合事業収入		利用者等利用料収入			受入研修費・雑収入	
当初予算額	予算額	介護報酬収入	介護負担金収入(公費含む)	事業費収入	事業負担金収入(公費含む)	食費収入	事業利用者食費	いきいきデイサービス収入		
47,939	47,220	34,880	3,896	3,873	429	3,074	596	442	30	

・介護保険通所介護事業、日常生活支援総合事業を行う。

【事業概要】 要介護・要支援の認定を受けた利用者及び事業対象者に、適切な介護を提供し、自立支援を助け、家族支援を行い、その在宅生活が継続出来るようにする。

<対象者> 介護認定申請の結果、要介護及び要支援(総合事業)の認定を受けた方。

【令和6年度 利用者数の年間目標:上段は令和5年のべ見込人数、( )は実利用者数平均】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和5年度	1,527 (11)	1,835 (12)	678 (6)	296 (3)	61 (1)	4,397 (33)
令和6年度	1,584 (12)	1,256 (11)	948 (8)	516 (4)	168 (1)	4,472 (36)
	事業対象者	要支援1	要支援2	計	介護・支援合計	
令和5年度	170 (2)	108 (2)	636 (7)	914 (11)	5,311 (44)	
令和6年度	182 (2)	112 (4)	658 (9)	952 (15)	5,424 (51)	

【予算編成について】

収入について、令和5年度実績(見込)のうち、個別機能訓練加算等を取得し利用者の回復が見えたR5.8~R5.12の平均収入(388万円)をベースに、令和6年度報酬改定による基本報酬の引き上げ(平均0.5増)と処遇改善加算の加算率の引き上げ等を考慮して見込んでいる。具体的には、基本報酬部分で令和5年度予算に対してマイナス200万円程度、報酬引き上げ分でプラス15万円程度、処遇改善加算率向上等でプラス85万円程度を見込んでいる。これにいきいきデイがプラス20万円程度となり、トータルとしてはマイナス70万円程度の収入で見込んでいる。

処遇改善加算

	通常	特定	ベースアップ	合計a	→	一本化(R6.6)b	b-a
通所	5.9%	1.2%	1.1%	8.2%		9.2%	1.0%

本会は令和5年度は「通常」と「ベースアップ」のみ取得している。令和6年度から「特定」も取得予定(加算率合計値は上記のとおり)。一本化をした後は、加算率がさらに上がる予定になっている。

【収入】

①介護報酬・事業費収入	38,753 千円(介護34,880千円+総合事業3,873千円)
②介護・事業負担金収入	4,325 千円(介護3,896千円+総合事業429千円・公費含む)
③介護・事業利用者食費収入	3,670 千円(介護3,074千円+総合事業596千円)
④いきいきデイサービス収入	442 千円(食費含む)
⑤受入研修費収入	10 千円
⑥雑収入	20 千円
計	47,220 千円

【支出】

①人件費支出	38,095 千円 (正職4名(うち1名兼務)、フルタイム2名、短時間10名)
②事業費支出	8,269 千円
③事務費支出	679 千円
④負担金支出	40 千円
⑤支払利息支出	6 千円
⑥リース債務返済支出	131 千円
計	47,220 千円 (当期資金収支差額0円)

令和6年度溝口通所介護事業所行事予定

実施月	行事名	行事予定	ボランティア参加者
4月	上旬 屋外活動	伯耆町内の桜を午後レク時間にお花見に出かける。	
	中旬 種まき	夏のグリーンカーテン用の植物の種まきを利用者と職員で作業する(レク時間・1日間)	
	下旬 端午の節句	こいのぼり作り等をして作品展示を行う。(レク時間・3日間)	
5月	上旬 創立記念	デザイナーズ創立記念を祝い、レク時間には演芸会、お祝い御膳を提供する。(演芸会週3日・お祝い御膳5日間)	地域ボランティア
	中旬 屋外活動	地域ボランティア協力のもと花回廊に出かけ外出や買い物を楽しむ(レク時間・4日間)	地域ボランティア
	上旬 七夕まつり	昼食は七夕特別メニューを提供し、レク時間には、演芸会や短冊の披露をする。	地域ボランティア
7月	時期未定	夏休みを利用しての小、中、高の介護実習体験。	学生ボランティア
8月		大きな行事はないが、熱中症に注意して通常レクリエーションを実施する。	
9月	上旬 防災・消防訓練	利用者、職員を対象に災害を想定した避難訓練等の実施(レク時間・1日間)	
10月	上旬 屋外活動	地域ボランティア協力のもと花回廊に出かけ外出や買い物を楽しむ(レク時間・4日間)	地域ボランティア
	中旬 敬老会	長寿をお祝いし、昼食時に敬老の日のお祝い御膳を提供する。(5日間)	
11月	上旬 お楽しみレストラン	5つのメニューの中から好きな定食を日替わりで朝、注文し昼食時に食べて頂く。(5日間)	
12月	上旬 クリスマス会	クリスマスメニューやプレゼントを配布する。午後は演芸会を開催する。(レク時間6日間)	景山会長・地域ボランティア
	中旬 交流会コンサート	SUT合唱団による、クリスマスコンサート・森の幼稚園による発表会を開催。	合唱・森の幼稚園
1月	上旬 新年会	新年をお祝いし地域ボランティアとの交流、演芸会を開催する。昼食時には新年お祝い御膳を提供する。	地域ボランティア・森の幼稚園
	上旬 節分行事	節分豆まきに(紅白ボール)を使った鬼退治を行う。	
2月	上旬 防災・消防訓練	利用者、職員を対象に災害を想定した避難訓練等の実施(レク時間・1日間)	
	中旬 だんだんまつり見学	三部文化センターに作品展示見学に行く。(レク時間・1日間)	
	上旬 ひな祭り	ひな祭りにちなんで作品作りを行い展示する。(レク時間・4日間)	
3月	中旬 彼岸市	彼岸市の散策に出かける。(レク時間・1日間)	
	中旬 溝口公民館まつり	溝口公民館まつりに見学に行き、利用者の展示作品も見学する。(レク時間・1日間)	
個別	レク	午前レク時間に、手作業、パズル、塗り絵、ちぎり絵、将棋、オセロ、計算などの脳の活性化を目指す。自主運動やマッサージ等を行う。	
午後	レク	体操や集団ゲームで楽しく体を動かし、交流と身体機能低下の予防を図る。	
運動・	体操	午前レク時間に自転車ペダルこぎや平行棒歩行訓練を実施し、午後レクの前に、個別機能訓練、体操、運動を行い、身体機能低下の予防を図る。	
口腔	ケア・	食前に口腔機能向上訓練、体操、食後に口腔ケアを行うことで、口腔機能の維持向上を目指す。	

※屋外活動やボランティア参加に関してはコロナ感染の状況をみて予定を立てる。

事業名 岸本身体障害者デイサービス介護事業																																											
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳																																									
		自立支援給付費収入	利用者負担金収入	受託事業収入	その他																																						
3,618	4,739	3,817	278	644	0																																						
<p>・障害福祉サービス事業を行う。</p> <p>【事業概要】 障害者の方が、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、入浴や排泄及び食事の介護等の生活支援を行う。</p> <p>&lt;対象者&gt; 身体障害者及び障害児</p> <p>&lt;自己負担&gt; 食事代 400円(生活介護) 700円(日中一時支援)</p> <p>【令和6年度 利用者数の年間目標:上段は令和5年度実績見込】</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <caption>〔生活介護〕</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>実人数</th> <th>のべ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>4</td> <td>498</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>4</td> <td>528</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <caption>〔日中一時支援〕</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>実人数</th> <th>のべ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>2</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>2</td> <td>96</td> </tr> </tbody> </table> <p>【収入】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①自立支援給付費収入</td> <td>3,817 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②利用者負担金収入</td> <td>278 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③受託事業収入</td> <td>644 千円</td> <td>(日中一時支援事業)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,739 千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>【支出】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①人件費支出</td> <td>4,074 千円</td> </tr> <tr> <td>②事業費支出</td> <td>665 千円</td> </tr> <tr> <td>③事務費支出</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,739 千円 (当期資金収支差額 0千円)</td> </tr> </table>							実人数	のべ人数	令和5年度	4	498	令和6年度	4	528		実人数	のべ人数	令和5年度	2	90	令和6年度	2	96	①自立支援給付費収入	3,817 千円		②利用者負担金収入	278 千円		③受託事業収入	644 千円	(日中一時支援事業)	計	4,739 千円		①人件費支出	4,074 千円	②事業費支出	665 千円	③事務費支出	0 千円	計	4,739 千円 (当期資金収支差額 0千円)
	実人数	のべ人数																																									
令和5年度	4	498																																									
令和6年度	4	528																																									
	実人数	のべ人数																																									
令和5年度	2	90																																									
令和6年度	2	96																																									
①自立支援給付費収入	3,817 千円																																										
②利用者負担金収入	278 千円																																										
③受託事業収入	644 千円	(日中一時支援事業)																																									
計	4,739 千円																																										
①人件費支出	4,074 千円																																										
②事業費支出	665 千円																																										
③事務費支出	0 千円																																										
計	4,739 千円 (当期資金収支差額 0千円)																																										

事業名 溝口身体障害者デイサービス介護事業																																											
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳																																									
		自立支援給付費収入	利用者負担金収入	受託事業収入	その他																																						
2,140	2,689	2,263	86	340	0																																						
<p>・障害福祉サービス事業を行う。</p> <p>【事業概要】 障害者の方が、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、入浴や排泄及び食事の介護等の生活支援を行う。</p> <p>&lt;対象者&gt; 身体障害者及び障害児</p> <p>&lt;自己負担&gt; 食事代 400円 700円(日中一時支援)</p> <p>【令和6年度 利用者数の年間目標:上段は令和5年度実績見込】</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <caption>〔生活介護〕</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>実人数</th> <th>のべ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>3</td> <td>324</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>3</td> <td>390</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <caption>〔日中一時支援〕</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>実人数</th> <th>のべ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>1</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>1</td> <td>52</td> </tr> </tbody> </table> <p>【収入】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①自立支援給付費収入</td> <td>2,263 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②利用者負担金収入</td> <td>86 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③受託事業収入</td> <td>340 千円</td> <td>(日中一時支援事業)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,689 千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>【支出】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①人件費支出</td> <td>2,409 千円</td> </tr> <tr> <td>②事業費支出</td> <td>272 千円</td> </tr> <tr> <td>③事務費支出</td> <td>8 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,689 千円 (当期資金収支差額0円)</td> </tr> </table>							実人数	のべ人数	令和5年度	3	324	令和6年度	3	390		実人数	のべ人数	令和5年度	1	50	令和6年度	1	52	①自立支援給付費収入	2,263 千円		②利用者負担金収入	86 千円		③受託事業収入	340 千円	(日中一時支援事業)	計	2,689 千円		①人件費支出	2,409 千円	②事業費支出	272 千円	③事務費支出	8 千円	計	2,689 千円 (当期資金収支差額0円)
	実人数	のべ人数																																									
令和5年度	3	324																																									
令和6年度	3	390																																									
	実人数	のべ人数																																									
令和5年度	1	50																																									
令和6年度	1	52																																									
①自立支援給付費収入	2,263 千円																																										
②利用者負担金収入	86 千円																																										
③受託事業収入	340 千円	(日中一時支援事業)																																									
計	2,689 千円																																										
①人件費支出	2,409 千円																																										
②事業費支出	272 千円																																										
③事務費支出	8 千円																																										
計	2,689 千円 (当期資金収支差額0円)																																										

事業名	溝口訪問介護事業									
前年度	本年度	財源内訳								
		居宅介護料収入		生活支援・総合事業収入		その他の事業収入		受託金収入	都道府県補助金収入	
予算額	予算額	介護報酬収入	介護負担金収入(公費含む)	事業費収入	事業負担金収入(公費含む)	補助金事業収入	にこにこヘルプ収入			
		28,825	31,947	14,596	1,665	9,402	1,156	4,800	101	227

・介護保険訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業を行う。

【事業概要】 要介護及び要支援の認定を受けた利用者や、非該当の方に、適切な介護や生活援助を提供し、可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るように支援していく。また、単独生活支援事業を実施する。さらに町の見守り事業を受託する。

＜対象者＞ 介護認定申請の結果、要介護及び要支援の認定を受けた方、非該当で支援が必要な方。

【令和6年度 利用者数の年間目標:上段は令和5年度実績見込】

【上段:令和5年度延べ利用者数、下段:令和6年度延べ利用者数の年間目標】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和5年度	1,552	1,595	211	13	46	3,417
令和6年度	1,583	1,563	206	96	0	3,448
	事業対象者	要支援1	要支援2	計	介護・支援合計	
令和5年度	181	826	1,747	2,754	6,171	
令和6年度	181	842	1,781	2,804	6,252	

※全体数の見込みは令和5年度と同程度である。ただし、最近の状況として要介護の人数は減少、要支援の人数が増加してきている(要介護4は令和6年2月から新規1名あり)。

【予算編成について】

収入について、令和5年度実績(見込)をベースに、令和6年度報酬改定による基本報酬の引き下げ(平均2.3%減)と処遇改善加算の加算率の引き上げ等を考慮して見込んでいる。具体的には、基本報酬部分で令和5年度予算に対してプラス175万円程度、報酬引き下げ分でマイナス55万円程度、処遇改善加算率向上等でプラス170万円程度となり、トータルで300万円程度増となる見込みである。

処遇改善加算	通常	特定	ベースアップ	合計a	→	一本化(R6.6)b	b-a
訪問	13.7%	6.3%	2.4%	22.4%		24.5%	2.1%

本会は令和5年度は「通常」と「ベースアップ」のみ取得している。令和6年度から「特定」も取得予定(加算率合計値は上記のとおり)。一本化した後は、加算率がさらに上がる予定になっている。

【収入】	①介護報酬・事業費収入	23,998千円(介護14,596千円+総合事業9,402千円)
	②介護・事業負担金収入	2,821千円(介護1,665千円+総合事業1,156千円 公費含む)
	③その他の事業収入	4,901千円(町サービス確保補助金4,800千円、単独事業101千円)
	④受託金収入	227千円(町実態把握、児童見守り)
	⑤都道府県補助金収入	0千円
	計	31,947千円

【支出】	①人件費支出	27,814千円(正職3名(1名デイ兼務)、フルタイム2名、短時間6名)
	②事業費支出	3,377千円
	③事務費支出	362千円
	④負担金支出	22千円
	⑤支払利息支出	7千円
	⑥固定資産取得支出	220千円(業務効率化のためパソコン1台増)
	⑦リース債務返済支出	145千円
	計	31,947千円

事業名		溝口障害者居宅介護事業																																										
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳																																										
		介護給付費収入	利用者負担金収入	受託事業収入	市区町村 受託金収入																																							
7,633	7,367	6,516	0	605	246																																							
<p>・障害福祉サービス事業を行う。</p> <p>【事業概要】 居宅において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言、その他の生活全般にわたる援助を行う。また、移動の支援や子育て世帯の支援も行う。</p> <p>&lt;対象者&gt; 身体、精神、知的、障害者及び障害児</p> <p>【令和6年度 延べ利用者数の年間目標:上段は令和5年度延べ利用者数見込】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">障害区分</th> </tr> <tr> <th>身体</th> <th>精神</th> <th>知的</th> <th>児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>63</td> <td>517</td> <td>1303</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>63</td> <td>517</td> <td>1303</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和6年度は、令和5年度実績(見込)を目標数にしている。</p> <p>【収入】</p> <table border="1"> <tr> <td>①介護給付費収入</td> <td>6,516 千円</td> </tr> <tr> <td>②利用者負担金収入</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>③受託事業収入</td> <td>851 千円(移動支援605,000円、町子育て支援246,000)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,367 千円</td> </tr> </table> <p>【支出】</p> <table border="1"> <tr> <td>①人件費支出</td> <td>5,867 千円(正職1名、短時間1名)</td> </tr> <tr> <td>②事業費支出</td> <td>841 千円</td> </tr> <tr> <td>③事務費支出</td> <td>93 千円</td> </tr> <tr> <td>④負担金支出</td> <td>2 千円</td> </tr> <tr> <td>⑤拠点区分間繰入金支出</td> <td>564 千円 (当期資金収支差額0円)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,367 千円</td> </tr> </table>							障害区分				身体	精神	知的	児童	令和5年度	63	517	1303	0	令和6年度	63	517	1303	0	①介護給付費収入	6,516 千円	②利用者負担金収入	0 千円	③受託事業収入	851 千円(移動支援605,000円、町子育て支援246,000)	計	7,367 千円	①人件費支出	5,867 千円(正職1名、短時間1名)	②事業費支出	841 千円	③事務費支出	93 千円	④負担金支出	2 千円	⑤拠点区分間繰入金支出	564 千円 (当期資金収支差額0円)	計	7,367 千円
	障害区分																																											
	身体	精神	知的	児童																																								
令和5年度	63	517	1303	0																																								
令和6年度	63	517	1303	0																																								
①介護給付費収入	6,516 千円																																											
②利用者負担金収入	0 千円																																											
③受託事業収入	851 千円(移動支援605,000円、町子育て支援246,000)																																											
計	7,367 千円																																											
①人件費支出	5,867 千円(正職1名、短時間1名)																																											
②事業費支出	841 千円																																											
③事務費支出	93 千円																																											
④負担金支出	2 千円																																											
⑤拠点区分間繰入金支出	564 千円 (当期資金収支差額0円)																																											
計	7,367 千円																																											

事業名		移送サービス事業																																																
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳																																																
		利用料収入																																																
255	251	251																																																
<p>・移送サービス事業を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <p>&lt;対象者&gt; 要介護1以上の認定を受けた方、障害の方</p> <p>&lt;自己負担&gt; 輸送料金として 町内200円 町外は5km毎に200円</p> <p>【令和6年度 延べ利用者数の年間目標:上段は令和5年度延べ利用者数見込】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="7">区 分</th> </tr> <tr> <th>町 内</th> <th>5km未満</th> <th>5~10km</th> <th>10~15km</th> <th>15~20km</th> <th>20~25km</th> <th>25~30km</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>146</td> <td>64</td> <td>174</td> <td>169</td> <td>28</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>146</td> <td>64</td> <td>174</td> <td>169</td> <td>28</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和6年度は、令和5年度実績(見込)を目標数にしている。</p> <p>【収入】</p> <table border="1"> <tr> <td>①利用料収入</td> <td>251 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>251 千円</td> </tr> </table> <p>【支出】</p> <table border="1"> <tr> <td>①人件費支出</td> <td>29 千円</td> </tr> <tr> <td>②事業費支出</td> <td>222 千円</td> </tr> <tr> <td>③事務費支出</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>251 千円 (当期資金収支差額0千円)</td> </tr> </table>									区 分							町 内	5km未満	5~10km	10~15km	15~20km	20~25km	25~30km	令和5年度	146	64	174	169	28	0	0	令和6年度	146	64	174	169	28	0	0	①利用料収入	251 千円	計	251 千円	①人件費支出	29 千円	②事業費支出	222 千円	③事務費支出	0 千円	計	251 千円 (当期資金収支差額0千円)
	区 分																																																	
	町 内	5km未満	5~10km	10~15km	15~20km	20~25km	25~30km																																											
令和5年度	146	64	174	169	28	0	0																																											
令和6年度	146	64	174	169	28	0	0																																											
①利用料収入	251 千円																																																	
計	251 千円																																																	
①人件費支出	29 千円																																																	
②事業費支出	222 千円																																																	
③事務費支出	0 千円																																																	
計	251 千円 (当期資金収支差額0千円)																																																	



令和6年度

事業計画及び会計予算

(単位:千円)

事業名		高齢者ワーキングコミュニティ事業(WCS)			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		事業収入 (手数料収入)	繰入金収入		
1,977	2,527	2,091	436		
<p>(事業内容の説明)</p> <p>町の策定した「ワーキングコミュニティスペース(略称「WCS」)事業」計画に沿って溝口分庁舎空きフロア(4~5階)の内部を改修し仕事と運動が両立できる施設となる。この高齢者ワーキングコミュニティ事業では、4階を使用して会員(65歳以上)への仕事を提供・管理を行う公益事業として運営する。</p> <p>(施設概要) 仕事施設(4階) (403.46㎡) (内容:ワーキングスペース)</p> <p>(事業概要) ①仕事受注に関する営業及び調整 ②会員への仕事提供及び労務管理 ※仕事の対価は単価により計算し配分金として個々に支払う ③その他運営に必要な事業</p> <p>(収支予算)</p> <p>【収入】 ①事業収入 2,091 千円(※令和4年11月~令和5年10月までの実績による月平均で算出) ②繰入金収入 436 千円(溝口健康増進事業からの繰入) 合計 2,527 千円</p> <p>【支出】 ①人件費支出 0 千円(※地域福祉職員が兼務予定) ②事業費支出 2,387 千円(工賃1388千円、消費税 45千円 他) ③事務費等支出 140 千円 ④繰入金支出 0 千円 合計 2,527 千円</p> <p>当期資金収支差額 0 千円</p>					

(単位:千円)

事業名	小規模保育事業(こどもパル)			
	前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳	
受託金収入 (指定管理料収入)			交付金収入	その他収入
32,370	37,687	37,309		378

(事業内容の説明)

伯耆町指定管理により、小規模保育所(こどもパル)を運営管理する。

●施設概要

- ①名称:伯耆町立小規模保育所 こどもパル
- ②事業形態:小規模保育所「B型」
- ③定員:19名
- ④施設敷地面積:899.93㎡
- ⑤建物構造:木造平屋(床面積 274.1㎡)
- ⑥附属施設:専用駐車場 712㎡

●職員配置

- 所長:1名
- 保育士:5名(内1名は町派遣)
- 保育補助:5名
- 調理員:1名 調理補助員:2名(1名は保育補助と兼務)
- 嘱託医師:1名 嘱託歯科医師:1名

(収支予算)

【収入】

①町指定管理料	37,309 千円
②その他	378 千円(職員副食費)
計	37,687 千円

【支出】

①人件費支出	30,826 千円
②事業費支出	5,230 千円
③事務費等支出	678 千円
④負担金支出	21 千円
⑤利用者等外給食費支出	378 千円
⑥固定資産支出	0 千円
⑤繰入金支出	554 千円(法人運営事業へ)
合計	37,687 千円

事業名		岸本健康増進事業(フィットネス&スタジオ パル)			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		事業収入 (利用料収入)	町受託収入		
24,847	27,314	27,247	67		
(事業内容の説明)					
町の策定した「ほうき健康経営プロジェクト事業」計画に沿って開業したスポーツジム(フィットネス&スタジオ パル)を取益事業として自主運営する。					
●施設概要					
①ジムエリア (117.69㎡) マシン20台設置					
【マシン内容:有酸素マシン8台、筋トレマシン7台、ストレッチマシン3台、振動マシン2台】					
②スタジオエリア (106.58㎡) 1室 ※スタジオ内にはバーチャルレッスン用スクリーン等有					
③更衣室、ホール、ギャラリー、事務室					
●主な事業内容					
①会員獲得のための販売促進					
②スタジオレッスン指導(主にラディカルフィットネス)					
③バーチャルレッスン(映像プログラムレッスン)					
④運動指導(マシントレーニング、ショートレッスン他)					
⑤パルひろば等を活用したイベント開催					
⑥その他運営に必要な事業					
(収支予算)					
【収入】					
①利用料収入 27,247 千円					
※会員数(フィットネス) 370名/月平均、(カルチャー) 27名/月平均で算出					
②町受託収入 67 千円					
※特定保健指導を受けた町民を対象とした運動提供(年間3名利用見込み)					
合計 27,314 千円					
【支出】					
①人件費支出 9,291 千円					
【正職員1名(テラソ兼務)・フルタイム1名・パート3名(内2名テラソ兼務)】					
②事業費支出 13,200 千円(消費税 1,242千円、法人税160千円計円含む)					
③事務費等支出 2,749 千円					
④繰入金支出 1,169 千円(センター指定管理事業・法人運営事業)					
合計 26,409 千円					
当期資金収支差額 905 千円					

(単位:千円)

事業名		溝口健康増進事業(WCS)			
前年度 予算額	本年度 予算額	財源内訳			
		事業収入 (利用料収入)	町補助金収入	雑収入	
12,046	13,287	4,620	8,481	186	
<b>(事業内容の説明)</b>					
<p>町の策定した「ワーキングコミュニティースペース(略称「WCS」)事業」計画に沿って溝口分庁舎空きフロア(4～5階)の内部を改修し仕事と運動が両立できる施設となる。この溝口健康増進事業では、5階を使用してのスポーツジム及びカラオケ等コミュニティ施設を収益事業として運営する。その他、4階コミュニティスペースを活用し、eスポーツを取り入れ、幅広い年代の方が参加できる施設を目指す。</p>					
<b>(施設概要)</b>					
<p>運動施設(5階) (403.46㎡)                  【内容:フィットネススペース(マシン内容:有酸素マシン4台、自走式マシン4台、筋力マシン3台、ストレッチマシン4台、振動マシン2台)】                  ※フィットネススペースには芝生スペースでのレッスンや大型モニターによるバーチャルレッスンが可能                  【内容:カラオケスペース(2室)、セルフカフェスペース(コーヒーマシン1機・自販機1機設置)】</p>					
<b>(事業概要)</b>					
<p>①会員獲得のための販売促進                  ②運動施設の管理運営(マシントレーニング、ショートレッスン、バーチャルレッスン他)                  ③カラオケ、セルフカフェスペースの管理運営                  ④4階のコミュニティスペースの有効活用                  ⑤その他運営に必要な事業</p>					
<b>(収支予算)</b>					
<b>【収入】</b>					
①利用料収入 4,620 千円(町体験事業収入含む)					
※会員数(15～65歳未満) 90名/月平均(テラソ会員)					
会員数(65歳以上) 20名/月平均(ワーキング会員)で算出					
※町体験事業(月8回の利用が可能で1回の利用料は1,100円)毎月1名を想定					
②町補助金収入 8,481 千円(テラソ人件費に係わる補助金)					
③雑収入 186 千円(コーヒーサーバー・自販機売上げ)					
合計 13,287 千円					
<b>【支出】</b>					
①人件費支出 9,135 千円【正職員1名(パル兼務)・フルタイム1名(パル兼務)、パート2名(内1名パル兼務)】					
②事業費支出 2,729 千円(消費税 220千円、法人税 0千円含む)					
③事務費等支出 848 千円					
④繰入金支出 575 千円(ワーキング事業へ435千円、法人運営事業へ138千円)					
合計 13,287 千円					
当期資金収支差額 0 千円					